

# 介護施設で生かす 認知症ケアの知識・技術と 身体拘束適正化 廃止・解除



## 不必要な身体拘束をなくす具体策

**森山典子氏** ケアサプライシステムズ株式会社  
シニアグランドホーム藤和の杜 施設長  
認知症看護認定看護師

訪問看護・回復期リハ看護や急性期病院での認知症看護を実践後、2014年シニアグランドホーム藤和の杜施設長に就任。「身体拘束廃止・解除」に向けて、認知症者のBPSDの要因と環境の関連を重視しアセスメントを行い、環境調整をケアの第一選択とし身体拘束廃止・解除に取り組んでいる。「ケアをする者も環境の一部」という考えで、スタッフの心身管理にも励んでいる。2016年からは高崎健康福祉大学看護実践開発センター認定看護師教育課程(認知症看護)の非常勤講師として教育にも携わっている。

<b>岡山</b>	18年 7月 7日 (土)	福武ジョリービル
<b>大阪</b>	18年 10月 6日 (土)	田村駒ビル
<b>東京</b>	18年 10月 13日 (土)	日総研 研修室 (廣瀬お茶の水ビル)

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込	一般 19,000円 会員 16,000円
	※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。 ※最少催行人数15人。

### プログラム

- 1. 認知症の原因疾患と進行段階別の特徴とケア**
  - 1) 認知症による物忘れと加齢による物忘れの違い
  - 2) MCI
  - 3) アルツハイマー型・血管性・レビー小体型・前頭側頭型・二次性認知症の進行段階とケア
- 2. 認知症者とのコミュニケーション方法**
  - 1) 認知症者のコミュニケーション能力
  - 2) 【演習】 認知症者とのコミュニケーションの実践
- 3. 食事・入浴・排泄場面のケアと機能訓練(リハビリ)**
  - 1) 食事摂取時の視点とアセスメント
  - 2) 誤嚥性肺炎の予防
  - 3) 入浴時の視点とアセスメント
  - 4) 排泄介助時の視点とアセスメント
  - 5) 認知症者への生活機能訓練(リハビリ)
- 4. BPSD(せん妄・妄想・幻覚・うつ症状・攻撃性・徘徊・睡眠障害等)へのケア**
  - 1) 認知症の中核症状とBPSD
  - 2) 認知症ケアに必要なアセスメント
  - 3) 薬物療法と非薬物療法
  - 4) 家族支援
- 5. 環境調整と連携・チームケア**
  - 1) 認知症者を取り巻く環境
  - 2) 【演習】 環境調整方法
- 6. 終末期ケアと看取り**
  - 1) 施設での看取りのあり方
  - 2) 家族へのケア
- 7. 身体拘束と高齢者虐待～予防と対応**
  - 1) 身体拘束と不適切なケア～事例
  - 2) 高齢者虐待とは～定義と高齢者虐待防止法
  - 3) 認知症者の尊重と倫理的課題
  - 4) 職種間チームワークの構築
- 8. 「緊急やむを得ない場合」等身体拘束に関する例外3原則**
  - 1) 例外3原則～①切迫性②非代替性③一時性
  - 2) 身体拘束と安全管理～相違とあるべきすがた
- 9. 身体拘束適正化に向けた指針の整備**
  - 1) 記録の重要性～施設での現状
  - 2) 身体拘束廃止に向けた対策会議
  - 3) 職員教育と周知 4) 家族への同意
- 10. 認知症高齢者への不必要な身体拘束をなくすために必要な視点とアセスメント**  
施設で身体拘束を廃止・解除するために、どうすべきかをグループワークで考える!
  - 1) どんな時に身体拘束が実施されているか、その理由
  - 2) 身体拘束を廃止・解除することができたのはなぜか
  - 3) 自施設で身体拘束廃止・解除に向けて伝えていきたいことは何か

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

認知症看護と看取りの実践・教育に!

## 臨床 老年看護

会員制 隔月刊誌

B5判 120頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 16,765円  
(共に税込)

7-8月号特集 認定看護師による認知症看護の視点と実践 ほか

9-10月号特集 不必要な身体拘束をなくす! ほか

臨床老年看護

検索

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b>	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL ( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取確認者)		
介護施設で生かす 認知症ケアの知識・技術と 身体拘束適正化【廃止・解除】 [14692]	生年月日	西暦 19 年 月 日	勤務先名	送付先 自宅 ・ 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			
↓参加地区に✓印を	お客様コード	役職・部署		
[1] <input type="checkbox"/> 岡山 7/7	ご連絡をお送りします。メールアドレス			
[2] <input type="checkbox"/> 大阪 10/6				
[3] <input type="checkbox"/> 東京 10/13				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市中区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)